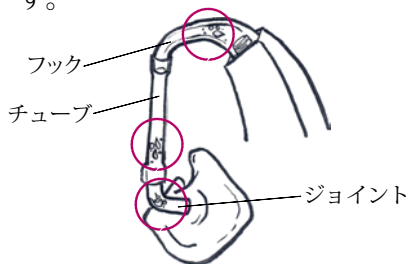


冬の補聴器・人工内耳の対策

ずいぶん、寒くなってきましたね。今回は、冬に起こるトラブルについてお知らせします。

○水滴に対処しよう！

冬、補聴器のチューブやフックの中、イヤモールドのジョイント部分に、水滴がたまることがあります。水滴がたまると、音の通り道がふさがり、聞こえなくなります。



水滴は、冷たい外から、暖かい部屋に入ったときなどにたまることがあります。暖房のきいた部屋に入ったとき、メガネが曇った経験はありませんか？暖かい部屋の窓ガラスに水蒸気がつく現象や、夏場に氷の入ったグラスのまわりに水滴がつく現象も同じもので、

結露（けつろ）といいます。

これと同じように、温度差によって、チューブ内の空気が結露するため起こります。

○チューブ内の結露は、どんなときに起こりやすいのでしょうか？…

- 朝………暖かい部屋で補聴器を乾燥ケースから取り出したとき
- 日中………寒い屋外から、暖房の効いた部屋に入ったとき
- 食事時…湯気の出る暖かいものを食べたとき

チューブ内に水滴が溜まった状態は、外からも見えます。新しい電池に交換したのに、音が聞こえなかったり、ハウリング（ピーピーという音）がしないようなときは、結露も疑ってみます。

※補聴器内部にも結露は起きるので、冬場も乾燥ケースにこまめに入れることは、大事です。

○水滴がたまっている場合は…

補聴器から、イヤモールドを外し、ジョイント部分を口にくわえ、フーツと勢いよく吹き、水滴を出します。

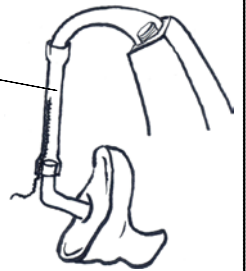
届くところなら、ティッシュなどで作ったこよりを差し込んで、水滴を吸い取ります。

○水滴がたびたびたまるようだったら…チューブを「防滴チューブ」に交換します。

防滴チューブ

チューブとジョイントの結合部に、木綿の糸が挟みこんであります。チューブ内の湿気が糸を伝わって外に出る仕組みになっています。

市販のものでなく、糸を挟み込んでも作れます。多少、音響特性が変わることがあります。また、ハウリングが起こるために糸を挟めない場合もあります。担当に、御相談ください。



○静電気に注意！

乾燥する冬は、静電気が起きやすい時期です。

人工内耳の機器は、高レベルの放電（静電気）により、損傷を受けるおそれがあります。



人工内耳は、静電気などによる対応策が施されていますが、人工内耳が直接放電を受けてしまったら、スピーチプロセッサのプログラムが消えたり、埋め込まれた装置の電子部品が壊れたり、損傷を生じることがあるので気を付ける必要があります。

○静電気ショックを防ぐには？

★知らない間に、体に静電気が帯電していることがあります。

外部機器に直接接触すると壊れることがあるので、着用者の手を直に触るなどして静電気を逃がしてから機器に触ります。

★プラスチック製の滑り台や、ローラーコースター、人工芝の草スキーなど、高い静電気が発生する可能性がある場合は、スピーチプロセッサやヘッドセットを事前に外してから遊びます。

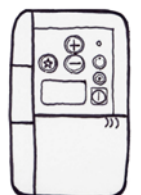
★パソコンのモニターから静電気が流れないように、静電気防止対策を取ります。

★加湿器などで、室内の湿度を高めることで、静電気の蓄積を抑えられます。

逆に、エアコンは空気を循環させ、湿度を減少させます。

★着る服の素材を、静電気の発生しにくい組み合わせにします。ウールや合成繊維は、静電気を起こしやすい素材です。

衣服を頭から着脱するとき、スピーチプロセッサやヘッドセットが物体や人に触れる前に、導電性の物質（金属製のドアの取っ手など）に触れ、静電気を逃がすようにします。



NPO『モコクラブ』の、DVDと体験ゲームが完成

新聞などでご存じのように、本校卒業生のお母さんが、聴覚障害者のサポートを主な活動内容としてNPO モコクラブを設立されました。その、モコクラブから、2

つの出版物がありました。卒業生の原田佳奈さんも、イラストを描いたり、登場したりしています。賛助会員も募られています。

問合せ: NPOモコクラブ
代表 原田美藤

〒790-0811
愛媛県松山市本町6-11-5
TEL・FAX 089-932-4631
E-mail:mifuji@bc.mbn.or.jp

出版物「モコで学ぼう」シリーズ

- ① モコゲーム……聴覚障害者の体験ゲーム。
(DVD 解説付) 病院・駅・レストランで聴覚障害者がどんな苦勞をしているか体験するゲームです。
定価 2,100 円 (税込)



- ② DVD「モコのおくりもの」
……詩と手話のコラボレーション。小学生の教科書の詩や歌に手話を付けました。50音をリズムに合わせて表す♪ゆびリズム♪付です。
定価 1,500 円 (税込)



本の紹介

『どんぐりの家 ～それから～』

山本 おさむ 著

小学館

定価 952円+税

聴覚障害者老人ホーム設立や、自立支援法をめぐる、障害者と職員の姿をつづったコミックです。

「ろう重複障害」の子どもたちと親たちが鮮烈にたたかう、心打つ名作まんが『どんぐりの家』全7巻も発売中です。



冬場は電池の消耗が早いですよ。

冬は、空気が乾燥し、気温が低い
ため電池本来の性能が発揮できません。

空気電池は、使用環境の乾燥状態と二酸化炭素によって、本来の電池寿命よりも短くなる場合があります。

大勢の人がいる狭い部屋や、閉めきった部屋で石油ストーブやガスストーブなどの暖房器具を使うと、空気中の二酸化炭素の濃度が増加します。空気電池は二酸化炭素により劣化しやすいので、部屋の換気にも気を配ることが大切です。

普段から、予備の電池はきちんと用意しておくように心掛けましょう。

御承知の通り、補聴器用の乾燥ケースに電池を入れると、電池寿命は短くなります。